



西区の情報がたくさん!

西区のマスコットキャラクター「にしまるちゃん」

西区役所 TEL.320-8484 (代表電話)

〒220-0051 西区中央一丁目5番10号 西区ホームページ [横浜市西区役所](#) で検索

受付時間 | 8時45分～17時 月～金曜日(祝日、休日、12月29日～1月3日を除く)

12月の区役所 10・24日 開庁時間:9時～12時 戸籍課・保険年金課・こども家庭支援課の一部の業務を行っています。詳細はお問い合わせください。

にしし
A PR BROCHURE OF
NISHI WARD YOKOHAMA

12
No.230



ABOUT PHOTO

さらい工房
東久保町40-23

サンモール西横浜に程近い場所にある作業所。作業を行う皆さんの表情は真剣そのものです。

ていねいな仕事が目印です!

特集 障害のある人が活躍する場を知ろう



障害のあるなしに関わらず それぞれが「生きる」地域を目指して

区内にはさらい工房のように、障害のある人たちが通い働く「作業所」と呼ばれる施設が17か所あります。一口に障害といっても、個人によって生活の仕方や必要とする手助けは異なります。働く場所があって、地域から求められる仕事があることは、障害のある人たちにとって生きる糧となっています。

他にもこんなところで活躍しています
8・9ページをチェック!



さらい工房ではこんなものを作っているよ!

さらい工房では主に木工製品を製作しています。
やすりがけや着色、金具などが取り付けられた後、包装されて製品になります。

ひとつひとつ丁寧な作業で仕上げっていきます



色付けでいろいろな猫に変身!
猫型ピンチ

リアルな表現・色使いがかわいい
野菜・くだものマグネット



さらい工房の製品は「よってこっと」で購入できます! [詳しくは8ページへ▶](#)

横浜駅西口を出て左へ、西口交番を過ぎると「ジョイナス」がある。いつも買物客などでいっぱいだ。

この周辺は江戸時代は「袖ヶ浦」と呼ばれた入江で、明治、大正時代に埋め立てが進められた。戦後は米軍に接収されて、砂利置き場になり「横浜駅裏に残された砂漠」と言われていた。私は子どもの頃、西口に行った記憶はまったく無い。ここに昭和31(1956)年

横浜駅西口を出て左へ、西口交番を過ぎると「ジョイナス」がある。いつも買物客などでいっぱいだ。

この周辺は江戸時代は「袖ヶ浦」と呼ばれた入江で、明治、大正時代に埋め立てが進められた。戦後は米軍に接収されて、砂利置き場になり「横浜駅裏に残された砂漠」と言われていた。私は子どもの頃、西口に行った記憶はまったく無い。ここに昭和31(1956)年

にしまろちゃん
のつぶやき



「ハマにしで食べよう!」を見ながらお散歩して、西区を食べつくしちゃおっと♪